

消防年報



射 水 市 消 防 本 部

[富 山 県]

平成 2 1 年刊行

射水市民憲章

射水市は、^{おお}雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほぼ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもって未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげするため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に^{いのち}生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで^{うるお}明るく潤いのある家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月一日 制定

射水市民の歌

水きららかに街を射^まして

作詩 村田さち子

一 果てしなく 広がる

いみず野の キャンパス

描かれた夢は 流れになり

水きららかに 街を射して

日本海へ

この街を歩くだけで

心湧きたつ

かけがえのない ふるさと

二 いみず野に さざめく

幸せの コーラス

それぞれの折り 響き合い

歌きららかに 風と流れ

あいの風に

この街で生れ育ち

君に出会えた

かけがえのない ふるさと

きららかな きららかな ふるさと ああー

平成十九年三月三十一日 制定

は じ め に

平成17年11月1日に新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村が合併し射水市いみずとなりました

この年報は、射水市消防の現況と平成20年（度）中の消防行政に関する実態を統計的に収録し、今後の参考とするとともに、射水市消防を広く一般的に紹介することを目的として編集しました。

なお、諸表については、表の上部にそれぞれ記載した年月日をもって作成してあります。

この年報が消防機関はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いと存じます。

平成21年 8月

射 水 市 消 防 本 部

目 次

総 括 編

1 射水市の概況	
(1) 位置及び面積	1
(2) 市域の変遷及び人口の推移	2
(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較	2
(4) 消防予算額と人口関係	2
2 射水市消防の誕生	
(1) 消防の起源	2

総 務 編

1 組 織	
(1) 組織図	3
(2) 消防力の整備指針と現有	3
(3) 消防庁舎	4～5
(4) 事務分掌	6～8
(5) 消防相互応援協定の状況	9
2 人 事	
(1) 職員配置状況	10
(2) 階級別年齢状況	11
(3) 階級別勤続年数状況	11
(4) 特殊技能資格取得状況	12
(5) 諸手当状況	12
(6) 消防関係表彰状況	13
(7) 教養・研修状況	13
3 通 信	
(1) 無線局の現況	14～15
(2) 通信施設系統図	16
(3) 119番着信状況	17
(4) 気象通報受信状況	17

予 防 編

1 防火対象物	
(1) 防火対象物の状況	18
(2) 予防査察と防火管理の状況	19
(3) 消防用設備等の設置状況	20
(4) 建築同意事務処理件数	21
(5) 予防関係届出状況	21
2 危険物	
(1) 危険物施設状況	22
(2) 危険物規制事務の状況	23
(3) 危険物施設別法規制	24
3 広 報	
(1) 広報活動状況	25
(2) 住宅防火診断の結果	25

警 防 編

1 消防機関の出勤	
(1) 災害等出勤状況	26
(2) 火災出勤状況	26
2 施設	
(1) 特殊資器材の保有状況	27
(2) 消防水利の現況	28

統 計 編

1 火災統計	
(1) 最近 5 年間の火災概要	29
(2) 平成 20 年中の火災概要	30
(3) 火災の発生状況	31
(4) 火災による死傷者状況	32
2 救急統計	
(1) 最近 5 年間の救急概要	33
(2) 平成 20 年中の救急概要	34
(3) 医療機関別搬送人員状況	35
(4) 救急隊員の行った応急処置状況	36
3 応急手当普及啓発	
(1) 最近 5 年間の救命講習受講者数	37
(2) 対象者別受講状況	37
(3) 修了証交付状況	37
4 救助統計	
(1) 最近 5 年間の救助概要	38
(2) 事故種別救助活動状況	38

消 防 団 編

1 組織図	39
2 階級別年齢状況	40
3 報酬・手当状況	41
4 在職年数状況	41
5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況	41

自 主 防 災 組 織 編

1 射水市危険物安全協会の現状	42
(1) 会員数	42
(2) 活動概要	42
2 防火推進委員会の現況	
(1) 会員数	42
(2) 活動概要	42
3 私設消防団等の現況	43
4 消防クラブの現況	
(1) 幼年消防クラブ	44
(2) 少年消防クラブ	44
5 婦人防火クラブの現況	45
参考 コミュニティ防災用機材交付状況	46

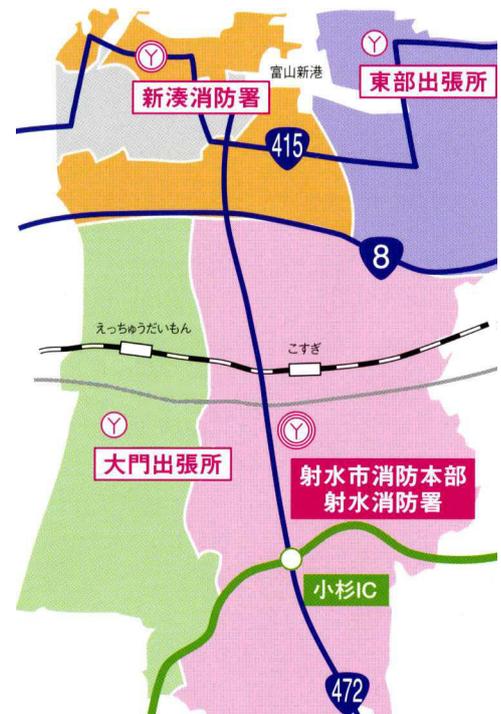
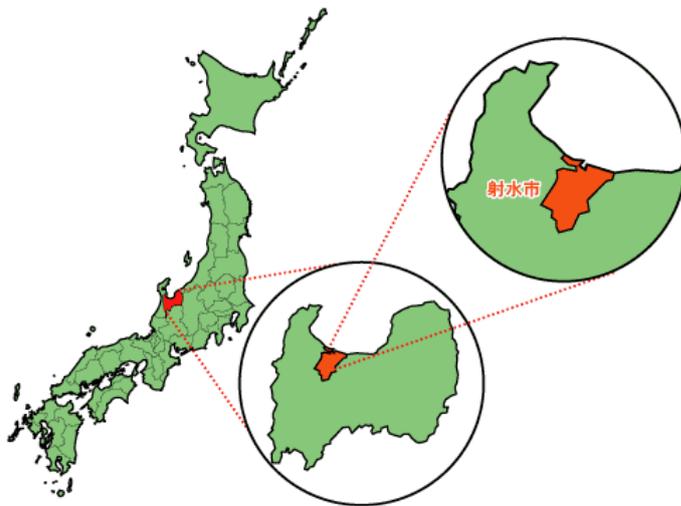
総括編

1 射水市の概況

(1) 位置及び面積

射水市は、環日本海交流地点である富山県のほぼ中央に位置しており、市の東は富山市、西は高岡市、南は富山市、砺波市に接し、北は日本海最大の湾である富山湾に面している。

面積 km ²	距離 (km)		位置		
	東西	南北	方位	地名	経緯度
109.18	10.9	16.6	東端 西端 南端 北端	本江 西広上 水上谷 庄西町一丁目	東経137° 11' " 137° 02' 北緯 36° 38' " 36° 47'



(2) 市域の変遷及び人口の推移

平成17年11月1日 1市3町1村が合併し射水市となった。

年	人口(人)	世帯数(世帯)
平成17年	93,503	30,104
平成18年	94,730	30,228
平成19年	94,902	30,714
平成20年	94,850	31,028
平成21年	94,554	31,264

※平成17年は10月1日の国勢調査、平成18年、19年、20年、21年は4月1日現在とする。

(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較

(単位：千円)

種別	平成21年度 (当初予算)	
一般会計	35,349,444	
消防費	1,059,520	
比率	2.99%	

(4) 消防予算額と人口関係

種別 年度	消防予算額 (単位：千円)	人口 (人)	市民1人あたりの 消防費(円)	世帯数 (世帯)	1世帯あたりの 消防費(円)
平成21年度	1,059,520	94,554	11,205	31,264	33,889

2 射水市消防の誕生

(1) 消防の起源

慶長14年(1609年)、富山の大火に刺激されて旧新湊地内に火消しの組織ができたものと言われているが明らかでなく、史実としては明和年間各町に詰所を作り、2人若しくは8人の詰員をおいたとされる。当時としては周到なものであったと記録されている。

又、射水消防組合設立以前の射水郡内の消防実態は、昭和25年4月以前には管内に消防署はなく、富山県内としても常備消防の数は少なかったが、富山県の指導により小杉町に消防本部(署)が設置された。

一方、旧新湊市は昭和26年に新湊市消防本部が設立された。

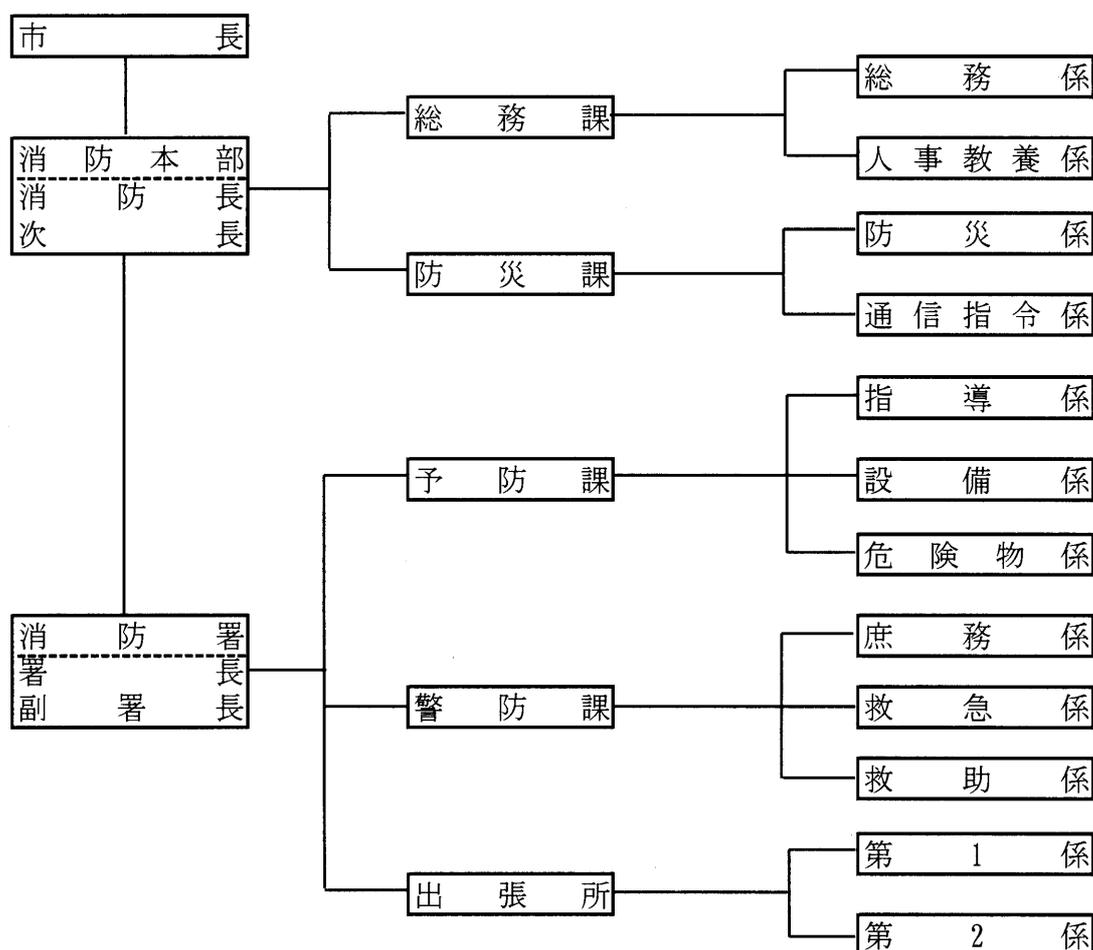
射水市消防本部の設置は、市町村合併(1市3町1村)の新市発足と同時に、それまでの射水消防組合消防本部庁舎を市消防本部とし、1本部2消防署2出張所体制でスタート、職員定数は115名となった。各署所には、消防ポンプ車・高規格救急車・救急救命士を配備し管内住民に均一な消防行政を行えるよう配備している。

總務編

1 組 織

(1) 組織図

平 2 1 . 4 . 1 現 在



(2) 消防力の整備指針と現有

平 2 1 . 4 . 1 現 在

区 分		整備指針	現 有	区 分		整備指針	現 有	
消防本部・署	消 防 署	4	2	消防団	屯 所	27	26	
	出 張 所		2		消防団員	757	705	
	消 防 吏 員	156	113		消防ポンプ自動車	26	26	
	消防ポンプ自動車	8	9		消 防 水 利	設置基準数	2,069	基準適合数
	はしご自動車	2	2					
	化学消防車	2	2					
	三点セット	1	1					
	救急自動車	5	5	(消火栓)	2,069	1,768		
	救助工作車	2	2	(防火水槽)				
	消 防 艇	1	0	(その他の水利)				

※ 化学消防車の現有1台は、三点セットの大型化学車で兼ねる。

(3) 消防庁舎

射水市消防本部 ・ 射水消防署 〒939-0332 射水市橋下条1522番地



代表電話	0766-56-0119
F A X	0766-56-9543 0766-56-9542
火災問合せ専用	0766-56-9939
Eメール	fire@city.imizu.lg.jp 消防本部 imizu-fire@city.imizu.toyama.jp 消防署

射水消防署（併設） 平成17年3月31日竣工

敷地面積	庁舎 4,960㎡ 訓練場 5,284㎡
建築構造	鉄骨造3階建（一部平家建）
付帯設備	通信塔（高さ地上45m）
庁舎延面積	2,906.90㎡
訓練塔概要	A塔5階建 127.59㎡ B塔3階建 240.00㎡ C塔3階建 132.00㎡

射水消防署大門出張所 〒939-0234 射水市二口1081番地



代表電話	0766-52-0119
F A X	0766-52-6711
Eメール	daimon-fire@city.imizu.toyama.jp

平成18年12月27日竣工

敷地面積	1,998.29㎡
建築構造	鉄骨造2階建（一部平家建）
庁舎延面積	575.74㎡

新湊消防署 〒934-0011

射水市本町二丁目13番1号



代表電話 0766-82-8333

F A X 0766-82-6826

Eメール
shin-fire@city.imizu.toyama.jp

平成20年12月5日竣工

敷地面積 4,133.98㎡

建築構造 鉄骨造3階建（一部平屋建）

庁舎延面積 2,396.42㎡

訓練塔概要 鉄骨造2階建 279.00㎡

新湊消防署東部出張所

〒939-0225

射水市草岡町2丁目52



代表電話 0766-86-0119

F A X 0766-86-0851

Eメール
toubu-fire@city.imizu.toyama.jp

昭和54年8月31日竣工

敷地面積 2,386.50㎡

建築構造 鉄筋コンクリート造2階建（一部平屋建）

庁舎延面積 587.02㎡

(4) 事務分掌

ア 消防本部

総務課 総務係	<ol style="list-style-type: none">1 公印の管守に関する事。2 予算、決算及び経理に関する事。3 物品の購入、出納及び保管に関する事。4 財産等の保管に関する事。5 文書の收受発送に関する事。6 条例、規則、規定等の制定改廃に関する事。7 補助事業に関する事。8 その他他課係の主管に属しない事務に関する事。
人事教養係	<ol style="list-style-type: none">1 職員及び団員の人事・教養に関する事。2 職員及び団員の福利厚生に関する事。3 職員及び団員の給貸与品に関する事。4 職員及び団員の表彰に関する事。5 消防職員委員会に関する事。
防災課 防災係	<ol style="list-style-type: none">1 災害の警戒及び防ぎよ計画に関する事。2 総合防災訓練に関する事。3 消防計画に関する事。4 救急・救助業務に関する事。5 消防機械及び装備の整備に関する事。6 防災会議等の関係機関との連絡調整に関する事。7 緊急消防援助隊に関する事。8 自主防災組織の訓練等に関する事。9 消防水利に関する事。10 予防業務の決済事務に関する事。
通信指令係	<ol style="list-style-type: none">1 火災・救急・救助出動の指令管制に関する事。2 気象警報等の発令に関する事。3 通信施設等の維持管理に関する事。4 消防統計に関する事。5 災害弱者等の支援情報に関する事。6 消防相互応援協定に関する事。7 消防施設整備計画に関する事。8 消防用水、水道の断水、道路工事又は占有の届出に関する事。

イ 消 防 署

<p>警 防 課 庶務係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管守に関する事。 2 予算及び経理に関する事。 3 物品の購入、出納及び保管に関する事。 4 財産等の維持管理に関する事。 5 文書の收受発送に関する事。 6 職員及び団員の庶務に関する事。 7 消防水利の維持管理に関する事。
<p>救急係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急対策に関する事。 2 救急技術の指導及び訓練に関する事。 3 救急資器材の維持管理に関する事。 4 医療機関との連絡調整に関する事。 5 救急統計に関する事。 6 応急手当の普及啓発に関する事。 7 メディカルコントロール協議会に関する事。
<p>救助係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 救助対策に関する事。 2 救助技術の指導及び訓練に関する事。 3 救助統計に関する事。 4 消防機械装備の維持管理に関する事。 5 消防訓練及び消防操法に関する事。 6 警防計画（防ぎょ計画）に関する事。 7 水難救護に関する事。 8 消防警備に関する事。 9 自主防災組織の指導育成に関する事。
<p>予 防 課 危険物係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 危険物の許可及び届出に関する事。 2 危険物取扱者に関する事。 3 危険物施設の立入検査及び指導に関する事。 4 石油コンビナートに関する事。 5 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵又は取扱いの届出に関する事。 6 液化石油ガスその他高圧ガスに関する事。 7 炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー、給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の届出に関する事。
<p>設備係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 建築物の許可及び同意事務に関する事。 2 消防用設備等の届出及び検査に関する事。 3 消防設備士に関する事。 4 防火対象物の立入検査及び指導に関する事。 5 防火管理者及び消防計画に関する事。 6 消防用設備等点検結果報告に関する事。 7 喫煙及び裸火の使用並びに危険物品の持込みの例外適用に関する事。 8 防火対象物の使用届出に関する事。 9 変電設備、発電設備、蓄電池設備、ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球の設置の届出に関する事。

指導係	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災の原因調査及び損害調査に関すること。 2 火災統計に関すること。 3 消防広報に関すること。 4 幼年、少年消防クラブ、婦人防火クラブ等の指導に関すること。 5 危険物安全協会及び防火管理協議会に関すること。 6 住宅防火対策に関すること。 7 催物の開催、露店の開設及び物件の搬出の届出に関すること。 8 指定洞道等の届出に関すること。 9 火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為及び煙火の打ち上げ又は仕掛けの届出に関すること。
出張所	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員の庶務に関すること。 2 住宅防火対策に関すること。 3 消防水利の維持管理に関すること。 4 救急資機材の維持管理に関すること。 5 消防機械装備の維持管理に関すること。 6 警防計画に関すること。

(5) 消防相互応援協定の状況

応援協定の名称	協定年月日	協定の内容
富山県市町村消防相互応援協定	S 44. 2. 7	協定市町村（県下15市町村） 相互応援の種類 (1) 火災防ぎよのための消防隊の派遣 (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣 (3) その他の災害に際し防ぎよに必要な人員及び資器材の援助
船舶火災の消防活動に関する業務協定	S 48. 5. 17	協定関係市町（9 関係市町） ・伏木海上保安部 ・富山市 ・高岡市 ・魚津市 ・氷見市 ・滑川市 ・黒部市 ・入善町 ・朝日町 区域 関係市町それぞれの行政区域に属する沿岸水域(港湾及び漁港を含む)とする。 消火活動の担任区分 (1) ふ頭岸壁等にけい留された船舶、上架及び上渠中における船舶の消火活動は主として関係の消防機関が担当するものとし、伏木海上保安部はこれに協力するものとする。 (2) 上記以外の船舶の消火活動は主として伏木海上保安部が担任するものとし、関係の消防機関はこれに協力するものとする。
石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定	S 54. 11. 1	協定市町(2市) ・富山市 ・高岡市 対象とする災害 (1) 火災、爆発、石油等の漏えい又は流出その他の事故が発生した場合 (2) 爆発等により多数の死傷者が発生した場合 (3) その他、前2号に準ずる災害が発生した場合
富山県消防防災ヘリコプター支援協定	H 16. 4. 1	協定（富山県） 協定区域 市町村等が航空機の支援を求めることができる区域は、市町村等の区域とする。 要求の範囲 (1) 災害が、隣接する市町村等に拡大し、又は影響を与える恐れのある場合 (2) 発災市町村等の消防力によっては、防ぎよが著しく困難と認められる場合 (3) その他救急搬送等緊急性があり、かつ、航空機による活動が最も有効な場合
高速自動車国道北陸自動車道応援協定	H 17. 11. 28	協定関係市町（2市1組合） ・富山市 ・高岡市 ・砺波広域圏事務組合 区域 小杉 IC から砺波 IC 上り線は射水市消防本部 砺波 IC から小杉 IC 下り線は砺波広域圏事務組合 富山西 IC から小杉 IC 上り線は富山市消防局 小杉 IC から富山西 IC 下り線は射水市消防本部

※ 備考 協定の内容については、現在の市町村名で表記しました。

2 人 事

(1) 職員配置状況

平 2 1 . 4 . 1 現 在

組 織		階 級	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事務員	小 計	
消 防 本 部	消 防 長		1								1	
	消 防 次 長			2							2	
	総務課	課長・主幹			1							1
		総務係				1	1		7			9
		人事教養係								1		1
	防災課	課長・主幹										0
		防災係				1	1					2
通信指令係					2	3		1			6	
小 計			1	2	1	4	5	0	8	1	22	
射 水 消 防 署	署 長			1							1	
	副 署 長				1						1	
	警防課	課長・主幹			2							2
		庶務係				2			1			3
		救急係				1	3		4			8
		救助係				1	3		2			6
	予防課	課長・主幹			1							1
		危険物係				1	1		2			4
		設備係				1	2	1	1			5
		指導係				1	1		2			4
	大倉出張所	所 長			1							1
		第 1 係				2	1		1			4
第 2 係					3	1		1			5	
小 計			0	1	5	12	12	1	14	0	45	
新 湊 消 防 署	署 長			1							1	
	副 署 長				1						1	
	警防課	課長・主幹・副主幹			2	1						3
		庶務係				1	2		1			4
		救急係				1	4	1	1			7
		救助係				2	2		2			6
	予防課	課長・主幹・課長補佐			1	1						2
		危険物係				1	1	1	1			4
		設備係				1	1		2			4
		指導係				1	1		2			4
	轟野出張所	所 長			1							1
第 1 係					2	3					5	
第 2 係					1	3					4	
小 計			0	1	5	12	17	2	9	0	46	
合 計			1	4	11	28	34	3	31	1	113	
条 例 定 員											115	

※ 富山県防災航空センター派遣者は含まず。

(2) 階級別年齢状況

平21.4.1現在

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
20歳未満							5	5
20歳以上～25歳未満							11	11
25歳以上～30歳未満							10	10
30歳以上～35歳未満					9	2	5	16
35歳以上～40歳未満				1	18			19
40歳以上～45歳未満				3	2	1		6
45歳以上～50歳未満				6	2			8
50歳以上～55歳未満		2	3	13				18
55歳以上	1	2	8	5	4			20
合計	1	4	11	28	35	3	31	113
平均年齢	59.9	55.8	56.3	51.4	39.3	34.8	24.9	40.6

(3) 階級別勤続年数状況

平21.4.1現在

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
5年未満							18	18
5年以上～10年未満					1	2	12	15
10年以上～15年未満					7		1	8
15年以上～20年未満				1	20			21
20年以上～25年未満				2	3	1		6
25年以上～30年未満				7				7
30年以上～35年未満		2	4	10	2			18
35年以上	1	2	7	8	2			20
合計	1	4	11	28	35	3	31	113
平均勤続年数	39.0	33.8	34.8	30.6	18.2	13.1	4.0	19.6

(4) 特殊技能資格取得状況

平21.4.1現在

種 別		取得者数
車 両	大 型 (普 通)	86
	普 通	2
海 技	3 海 技 士	1
	2 型 士	18
自 整 動 備 車 士	2	2
		2
技 士	2	66
		1
型 動		6
技 能		6
業 者		1
取 者		1
特 業 者		6
潜 水 士		14

種 別		取得者数
救 急 隊 員	救 急 救 命 士	21
		4
		46
		8
		18
		11
	急 手 当 員	41
技 者		2
危 険 取 者	種	2
	種	
	種	2
備 資格者	1 種	
	2 種	2
備 士 種		

(5) 諸手当状況

平21.4.1現在

手 当	単 位	金 額		手 当	単 位	金 額	
火災・救助出動	1回	はしご隊員	300円	救 急 出 場	1回	救急救命士	500円
		その他隊員	200円			その他隊員	200円
潜 水 業 務	〃	1,500円		海 上 危 険	〃	1,000円	

(6) 消防関係表彰状況

平20. 4. 1~平21. 3. 31

表彰者とその種別		被表彰者		消防職員	元職員 元消防員	消防団員	元団員 元消防員	一般人	団体
		叙勲	瑞宝						
叙勲	叙勲 瑞宝 双光 章						1		
	叙勲 瑞宝 単光 章						4		
消防庁長官	功 勞 章								
	永年勤続功勞章					2			
県知事	顕 功 章			1					
	功 績 章					2			
	精 勤 章			1		6			
	現 場 表 彰					23			
市長	勤 続 表 彰					47			
	無火災地区表彰								
日本消防協会会長	ま と い								
	功 績 章					2			
	精 績 章					3			
県消防協会会長	勤 続 章					14			
	功 績 章					8			
全国消防長会	勤 続 章					38			
	永年勤続功勞章			12					

(7) 教養・研修状況

平21. 3. 31現在

区 分		年 度											計
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
消 防 大 学 校				1					1	1	1	4	
県消防学校	初 任 科	1	3	3	7	1	2	5		1	6	29	
	危 険 物 課 程		2		2			2		1		7	
	予 防 課 程	3		2								5	
	査 察 課 程					2	1					3	
	予 防 査 察 科						1		2		1	4	
	火 災 調 科	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	21	
	救 助 科	3	3	2	1	2	2	2	2	3	3	23	
	救 急 科	6	5	5	5	4	4	4	4	4	3	44	
	気 管 挿 管 講 習					4	4	1	1	1	2	13	
	機 関 員 養 成 講 習	4	3	3	2	2	1	2	2		2	21	
	特 殊 災 害 科							2	2		1	5	
	初 級 幹 部 科	1	2	3	2	2	4	4	5	4	4	31	
	中 級 幹 部 科	3		2		2		1		1		9	
上 級 幹 部 科							2	1		1	4		
その他	救 急 救 命 研 修 所	2	2	2	2		1		2	1		12	
	火 災 科 学 セ ミ ナ ー					1						1	
	東 近 畿 火 災 科 学 研 修 会						1	1	1	1	1	5	
	玉 掛 技 能 講 習	4	2			2	1	1	3	2	2	17	
	小型移動式クレーン運転技能講習	1	1			2	1	2	3	3	2	15	
	カ、ス溶接作業技能講習	3							1	1		5	
	特定化学物質等作業主任者技能講習				2	2						4	
	二級小型船舶操縦士技能講習		1	1	1		1	2	4	2	2	14	
	緊急自動車運転技能者	1										1	
コーティング管理技術者講習				1	1			1			3		

3 通 信

(1) 無線局の現況

平 2 1. 4. 1 現在

呼 び 出 し 名 称	種 別	実 装 周 波 数									出 力	備 考		
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨				
いみずほんぶ	基地局	○	○	○	○							10W	第1装置	
		○	○	○	○							〃	第2装置	
										救		〃	第3装置	
		○	○	○	○							〃	第4装置	
		○	○	○	○							〃	第5装置	
						○	○	○				〃	第6装置	
いみず	1	陸 上 移 動 局	○	○	○	○	○	○	○				10W	普通ポンプ車
〃	2		○	○	○	○	○	○	○				〃	水槽付ポンプ車
〃	3		○	○	○	○	○	○	○				〃	普通ポンプ車
〃	かがく		1	○	○	○	○	○	○	○			〃	化学車
〃	きゅうじょ		1	○	○	○	○	○	○	○			〃	救助工作車
〃	はしご		1	○	○	○	○	○	○	○			〃	はしご付ポンプ車
〃	はんそう		1	○	○	○	○	○					〃	搬送車
だいもん	1		○	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車
いみず	きゅうきゅう		1	○	○	○	○	○	○	○	救		〃	高規格救急車
〃	きゅうきゅう		2	○	○	○	○	○	○	○	救		〃	高規格救急車
だいもん	きゅうきゅう		1	○	○	○	○	○	○	○	救		〃	高規格救急車
いみず	しれい		1	○	○	○	○	○					〃	指令車
〃	しき		1	○	○	○	○	○	○	○	防		〃	指揮車
〃	ささつ		1	○	○	○	○	○	○	○			〃	査察車
〃	〃		2	○	○	○	○	○	○	○			〃	査察車
〃	こうほう		1	○	○	○	○	○					〃	広報車
〃	〃		2	○	○	○	○	○	○	○			〃	広報車
おおしま			1	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車
いみず	101		移動局	○	○	○	○	○	○	○	○		5W	携帯型
〃	102			○	○	○	○	○	○	○	○		〃	携帯型
〃	103			○	○	○	○	○					〃	携帯型
〃	104			○	○	○	○						〃	携帯型
〃	105			○	○	○	○						〃	携帯型
〃	106			○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型
〃	107			○	○	○	○	○	○	○	○		〃	携帯型
〃	108			○	○	○	○	○	○	○	○		〃	携帯型
〃	109			○	○	○	○	○	○	○	○		〃	携帯型
〃	110			○	○	○	○	○	○	○	○	救	〃	携帯型
〃	111	○		○	○	○	○	○	○	○	救	〃	携帯型	
だいもん	101	○	○	○	○	○	○	○	○		〃	携帯型		
〃	102	○	○	○	○	○	○	○	○		〃	携帯型		

実装周波数	① 県内共通波	152.81 MHz	⑥ 全国共通波 2	148.75 MHz
	② 市町村 (ブロック波)	151.21 MHz	⑦ 全国共通波 3	154.15 MHz
	③ 市波 1 (単独波)	153.87 MHz	⑧ 防災相互波	158.35 MHz
	④ 市波 2 (単独波)	153.71 MHz	⑧ 救急波 移動局	148.03 MHz
	⑤ 全国共通波 1	150.73 MHz	⑧ 救急波 基地局	152.03 MHz
			⑨ 防災相互波	158.35 MHz

呼び出し名称	種別	実装周波数									出力	備考
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
しんみなとしょうぼうしょ	基地局	○	○	○	○						10W	第1装置
		○	○	○	○						〃	第2装置
しんみなと	陸上移動局	○	○	○	○	○	○	○	防		10W	はしご付ポンプ車
〃		はしご	○	○	○	○	○	○	○		〃	泡原液搬送車
〃		はんそう	○	○	○	○	○	○	防		〃	消防隊員搬送車
〃		はんそう	○	○	○	○	○	○			〃	救助工作車
〃		きゅうじょ	○	○	○	○	○	○			〃	水槽付ポンプ車
〃			○	○	○	○	○	○			〃	普通ポンプ車
〃			○	○	○	○	○	○			〃	普通ポンプ車
〃		しき	○	○	○	○	○	○			〃	指揮車
〃		しれい	○	○	○	○	○	○			〃	指令車
〃		ささつ	○	○	○	○	○	○	防		〃	査察車
〃		きゅうきゅう	○	○	○	○	○	○	救		〃	高規格救急車
とうぶ		こうしょ	○	○	○	○	○	○	防		〃	高所放水車
〃		かがく	○	○	○	○	○	○			〃	化学車
〃			○	○	○	○	○	○			〃	普通ポンプ車
〃			○	○	○	○	○	○			〃	水槽付ポンプ車
〃		きゅうきゅう	○	○	○	○	○	○	救		〃	高規格救急車
ほうじょうず		ぶんだん	○	○	○	○					〃	普通ポンプ車
しんみなと		〃	○	○	○	○					〃	普通ポンプ車
しょうせい		〃	○	○	○	○					〃	普通ポンプ車
つかはら		〃	○	○	○	○					〃	普通ポンプ車
つくりみち		〃	○	○	○	○					〃	普通ポンプ車
かたぐち		〃	○	○	○	○					〃	普通ポンプ車
しちみ		〃	○	○	○	○					〃	普通ポンプ車
ほりおか		〃	○	○	○	○					〃	普通ポンプ車
えびえ		〃	○	○	○	○					〃	普通ポンプ車
ほんごう		〃	○	○	○	○					〃	普通ポンプ車
しんみなと		113	○	○	○	○	○	○	防		10W	携帯型
しんみなと	110	○	○	○	○	○	○	救	防	5W	携帯型	
しんみなと	101. 102. 107 108. 109. 114. 115	○	○	○	○	○	○	防		5W	携帯型	
しんみなと	103. 106	○	○	○	○	○	○			5W	携帯型	
しんみなと	104. 105. 111. 112	○	○	○	○	○	○			5W	携帯型	
とうぶ	101. 102. 103. 104	○	○	○	○	○	○	防		5W	携帯型	
とうぶ	105	○	○	○	○	○	○			5W	携帯型	
とうぶ	106	○	○	○	○	○	○	救	防	5W	携帯型	
ぼうそうしんみなとしょうぼう	1							防		10W	化学車	
〃	2							防		5W	高所放水車	

- | | | | | |
|-------|---------------|-------------|-----------|-------------|
| 実装周波数 | ① 県内共通波 | 152. 81 MHz | ⑥ 全国共通波 2 | 148. 75 MHz |
| | ② 市町村 (ブロック波) | 151. 21 MHz | ⑦ 全国共通波 3 | 154. 15 MHz |
| | ③ 市波 1 (単独波) | 153. 87 MHz | ⑧ 防災相互波 | 158. 35 MHz |
| | ④ 市波 2 (単独波) | 153. 71 MHz | ⑧ 救急波 移動局 | 148. 03 MHz |
| | ⑤ 全国共通波 1 | 150. 73 MHz | ⑧ 救急波 基地局 | 152. 03 MHz |
| | | | ⑨ 防災相互波 | 158. 35 MHz |

(3) 119番着信状況

平20. 1. 1~12. 31
(回数)

着信種別		固定電話	IP電話等	携帯電話	合計
災害	火災	13	0	15	28
	救急	1,516	54	498	2,068
	救助	10	0	13	23
	その他	42	5	33	80
その他	回線テスト	318	66	51	435
	通報訓練	237	10	3	250
	間違い	221	3	123	347
	いたずら	17	0	8	25
	問い合わせ	171	5	124	300
	通報の転送	4	0	44	48
	その他	37	2	25	64
	合計	2,586	145	937	3,668

(4) 気象通報受信状況

平20. 1. 1~12. 31
(回数)

警報	大雨	11
	洪水	11
	波浪	1
	大雪	
	暴風	
注意報	高潮	
	強風	27
	波浪	20
	濃霧	20
	大雪	2
	風雪	6
	着雪	8
	雷	93
	洪水	41
	大雨	39
	低温	4
	乾燥	7
	霜	7
	なだれ	0
	高潮	5
	火災気象通報	79
	火災注意報	3

予 防 編

1 防 火 対 象 物

(1) 防火対象物の状況

平21.4.1現在

令別表区分		区 分	法 17 条 対 象 物 (150 m ² 以上)	中 高 層 建 築 物						
				3階	4階	5階	6階	7階 以上	31m 以上	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	7		1					1
	ロ	公会堂又は集会場	114	10	1					11
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1	1						1
	ロ	遊技場又はダンスホール	10			1				1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗								
	ニ	カラオケボックスその他遊興								
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	10	3						3
	ロ	飲 食 店	68	6						6
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	167	14	1					15
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	20	3				1		4
	ロ	寄宿舍・下宿又は共同住宅	402	78	47	19	1	4		149
6	イ	病院・診療所又は助産所	80	13	4	2		1		20
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設	61	3	1			1		5
	ハ	老人福祉施設・児童福祉施設	10	2	1					3
	ニ	幼稚園・特別支援学校	6							
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	94	26	12	2		1		41
8		図書館・博物館・美術館	7							
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2							
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	9							
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	3							
11		神社・寺院・教会	121	1			1	1		3
12	イ	工場又は作業場	934	47	4	4		1		56
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	67							
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉 庫	612	18	8					26
15		全各号に該当しない事業場	492	57	12	3	1			73
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	68	18	4	4	2			28
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	68	9	2					11
小 計			3,433	309	98	35	5	10		457
上 記 以 外 の 防 火 対 象 物				125	2					127
合 計			3,433	434	100	35	5	10		584

(2) 予防査察と防火管理の状況

平21.4.1現在

令別表区分		区分	査察 件数	防火管理者			消防計画		
				選任必要対象物		届出数	届出率 (%)	届出数	届出率 (%)
				甲	乙				
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	4	6		6	100	6	100
	ロ	公会堂又は集会場	29	62	40	72	70.6	61	59.8
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ			1	1	100	1	100
	ロ	遊技場又はダンスホール	8	10		10	100	9	90.0
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	ニ	カラオケボックスその他遊興							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	1	8	2	10	100	7	70.0
	ロ	飲食店	17	24	34	33	56.9	22	37.9
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	30	77	15	63	68.5	48	52.2
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	4	12	1	13	100	12	92.3
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅		39	3	14	33.3	6	14.3
6	イ	病院・診療所又は助産所	2	24	1	23	92.0	20	80.0
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設	23	30	3	31	93.9	30	90.9
	ハ	老人福祉施設・児童福祉施設		23		20	87.0	20	87.0
	ニ	幼稚園・特別支援学校		5		5	100	5	100
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	1	34		33	97.1	33	97.1
8		図書館・博物館・美術館	2	4	3	3	42.9	2	28.6
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1	1	1	1	50.0	1	50.0
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		2	7	5	55.6	4	44.4
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場							
11		神社・寺院・教会	15	84	19	25	24.3	19	18.4
12	イ	工場又は作業場	132	95		88	92.6	62	65.3
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場		3		3	100	1	33.3
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	35	28	1	24	82.8	18	62.1
15		全各号に該当しない事業所	17	71	11	71	86.6	56	68.3
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	14	51	4	28	50.9	23	41.8
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1	21		20	95.2	20	95.2
合計			336	714	147	602	69.9	486	56.4

(査察件数は、平成20年度中)

(3) 消防用設備等の設置状況

平21. 4. 1現在

令別表区分		消防用設備等	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	動力消防ポンプ設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	連結送水管	消防用水	
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5					6			4					
	ロ	公会堂又は集会場	12	1				66	1		66	10	61			
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ											1			
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	1	1			10			1	3	10	1		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗														
	ニ	カラオケボックスその他遊興														
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	1					7				4	10			
	ロ	飲食店	2					24			9	5	65			
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	7	6	3		1	86	1		10	5	135			2
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	2					14	4	9	3	4	20	1		
	ロ	寄宿舍・下宿又は共同住宅	7					45		1	6	78	4	5		
6	イ	病院・診療所又は助産所		4	2			36	2	8	2	7	76	2		
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設	4	15	1			35		31	3	7	39	1		
	ハ	老人福祉施設・児童福祉施設	5					28		4			31			
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1					6		1			6			
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	49		1		2	74	2	7	4	12	5	1	1	
8		図書館・博物館・美術館	1		1			3					4			
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1					2					2			
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場						4	4		4		7			
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						1								
11		神社・寺院・教会	3		1		2	6	1		35		6	2		
12	イ	工場又は作業場	193		21	6	44	473	2			4	57	1	28	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ														
13	イ	自動車車庫又は駐車場			5			8			1		1			
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫														
14		倉庫	99		2		14	275		1		4	46		7	
15		全各号に該当しない事業所	45		6		2	112	1	12	51	16	75		1	
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	9	5	1		1	45	2	6	13	19	50	3		
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	17		1		5	36	1		0		7		2	
合計（対象物）			467	32	46	6	71	1,402	21	80	213	178	718	17	41	

(4) 建築同意事務処理件数

平20. 4. 1~平21. 3. 31

内 訳	年 度	平成				
		16	17	18	19	20
新	築	233	258	186	185	166
増	築	75	53	78	49	40
改	築	12	8	1	5	6
そ の 他		2	11	2	2	3
合	計	322	330	267	241	215

(5) 予防関係届出状況

平20. 4. 1~平21. 3. 31

区分	年 度	平成				
		16	17	18	19	20
消 防 法	防火管理者選（解）任	97	83	121	113	103
	消防計画作成（変更）	139	125	141	151	144
	消 防 用 設 備 等	373	337	184	260	303
	消防用設備等点検結果報告	499	496	502	558	572
	圧縮アセチレンガス等	27	37	13	32	10
射 水 市 火 災 予 防 条 例	防火対象物の使用開始	109	101	106	91	82
	炉 ・ ボ イ ラ ー	11	18	6	12	6
	ヒートポンプ冷暖房機			1	3	
	乾燥設備、サウナ設備	4	2	2	4	
	火花を生じる設備					
	放 電 加 工 機					
	発電、変電、蓄電池設備	34	50	79	61	25
	水素ガスを充てんする気球	3	3	5	2	
	ネオン管灯設備	2		1		
	少量危険物	38	28	18	49	16
	指定可燃物	5	3	2	16	4
	火災とまぎらわしい煙	96	86	57	115	149
	煙火打上げ、仕掛け	25	23	28	17	12
	催 物 開 催	8	9	7	6	4
	用水、水道の断水、減水	14	16	29	10	13
	道路使用、工事及び露店開設	138	109	185	216	255
	例 外 適 用	3	2	5	7	3
合	計	1,625	1,528	1,492	1,723	1,701

2 危 険 物

(1) 危険物施設状況

平 2 1 . 4 . 1 現 在

倍 数		製造所等	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			合 計	
				屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送		一 般
倍 数 別	5 倍以下			35	29	11	82	2	127	6	5			48	345
	5 倍を超え 10 倍以下	5		13	27	3	34		1	1	9			28	121
	10 " 50 "			11	39		18		7	1	49	1		22	148
	50 " 100 "			6	20		4		6		8			3	47
	100 " 150 "	1			3						10			1	15
	150 " 200 "					4		1			18				23
	200 " 1000 "	1	1	10							13				25
	1000 " 5000 "	1	1	1						1				2	6
	5000 倍を超えるもの			2	8								1	1	12
合 計		8	69	141	14	139	2	142	8	112	1	1	105	742	
類 別	第 1 類			1											1
	第 2 類	2		2											4
	第 3 類			1	1				1						3
	第 4 類	5	59	140	14	139	2	141	8	112	1	1	102	724	
	第 5 類														
	第 6 類														
	混 在	1	6											3	10
合 計		8	69	141	14	139	2	142	8	112	1	1	105	742	

(2) 危険物規制事務の状況

平20. 4. 1～平21. 3. 31

製造所等 法規制等		製造所	貯 蔵 所						取 扱 所				そ の 他	合 計	
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送			一 般
許 可	設 置		1			2		3		3			2	2	13
	変 更			9		1		2		5			20		37
完成検査 前 検 査	溶 接			1											1
	水張・水圧			1											1
完成検査	設 置		1			2		3		3			1		10
	変 更			9		1		3		5			18		36
仮貯蔵・仮取扱														14	14
仮 使 用				5						4			18		27
氏名・名称・住所変更		3	15	34	2	13	1	13		35			19		135
種 類 ・ 数 量 変 更			3	1		2							5		11
廃 止			1			5		5	1	3			2	3	20
保安監督者選任・解任			5	18		5	1			16		1	14		60
工 事 施 工				10		2			1	17		1	5		36
予防規程制定・変更				1						15					16
公安委員会通報															
譲 渡 ・ 引 渡			4	11						4			10		29
使用休止・再開				2		2				3					7
施 設 変 更			1	13				17		21		1	2		55
保 安 検 査				1											1
立入検査	施 設 数	6	17	56	1	13		136	2	35		1	46		325
	延 回 数	6	17	57	1	18		136	2	49		1	46		345
	延 人 員	21	76	230	3	42		394	12	102		6	197		1117

(3) 危険物施設別法規制

平21.4.1現在

法規制等		危険物施設数	危険物を要する保安監督者設	危険物を要する施設保安員設	予防規程作成を要する施設	保安検査を要する施設	定期点検を要する施設
製造所等							
製造所		8	8	3	6		6
貯蔵所	屋内貯蔵所	69	56		4		4
	屋外タンク貯蔵所	141	141		21	7	21
	屋内タンク貯蔵所	14					
	地下タンク貯蔵所	139	10				139
	簡易タンク貯蔵所	2					
	移動タンク貯蔵所	142					142
	屋外貯蔵所	8					
小計		515	207		25	7	306
取扱所	給油取扱所	112	112		49		104
	販売取扱所	1	1				
	移送取扱所	1	1	1	1		1
	一般取扱所	105	60	1	28		38
	小計	219	174	2	78		143
合計		742	389	5	109	7	455
事業所の数		339					

3 広 報

(1) 広報活動状況

平20. 1. 1~12. 31

活動内容	平成16年	17年	18年	19年	20年
防火教室	21	35	32	22	24
防火パレード	2	2	2	1	1
巡回広報	597	175	51	108	69
避難訓練	170	117	134	167	244
初期消火訓練	96	55	27	91	114
合計	886	384	246	389	452

(2) 住宅防火診断の結果

平20. 4. 1~平21. 3. 31

		平成16年	17年	18年	19年	20年
調査自治会数		22	48	23	30	71
調査戸数		1490	902	611	666	3,809
指 示 事 項	ガス関係	36	36	19	34	95
	石油関係	45	45	31	32	121
	暖房器具	31	31	22	14	25
	その他	54	54	12	45	1,236
合計		372	166	84	125	1,477

警 防 編

1 消防機関の出動

(1) 災害等出動状況

平20. 1. 1~12. 31

区分	出動	消 防 署				消 防 団			
		回 数		出 動 延 人 員		回 数		出 動 延 人 員	
		管 内	管 外	管 内	管 外	管 内	管 外	管 内	管 外
火	災	22		382		17		595	
	火 災	14		290		11		513	
	野 火	2		22		1		5	
	事 故	3		37		2		21	
	誤 報	3		33		3		56	
救	急	2,433	7	7,356	22				
救	助	41	3	228	13				
搜	索	3		18					
応	援		4		18		1		8
	火 災 救 助		4		18		1		8
警	戒	146		349		31		1,420	
	特 別	121		269		24		965	
	風 水 害	25		80		7		455	
演習・訓練		152		717		440		4,876	
広報・指導		197		425		1,043		8,026	
警防調査		65		289					
火災原因調査		14		93					
予防査察		432		1,010					
そ の 他		145	3	574	7	4		34	
	危険排除	42		194					
	焼跡処理	1		17					
	調査	57		229		4		34	
	警察協力	1		7					
	救急支援	44	3	127	7				
合 計		3,650	17	11,441	60	1,535	1	14,951	8

(2) 火災出動状況

平20. 1. 1~12. 31

区域	種 別	火災 件数	出 動 回 数		出 動 延 人 員		出 動 延 台 数 ポンプ車		放 水 回 数		放 水 台 数	
			署	団	署	団	署	団	署	団	署	団
管 内		14	14	11	290	513	41	60	11	5	25	27
管外	応援		2	1	8	8	2	1				

2 施 設

(1) 特殊資器材の保有状況

平 2 1 . 4 . 1 現 在

資 器 材 名		数 量	資 器 材 名		数 量		
化 学 ・ 消 火 用	合成界面活性剤 (ℓ)	3,230	救 助 用	かぎ付はしご	6		
	水性膜泡消火薬剤 (ℓ)	12,080		三連はしご	3		
	粉末消火薬剤 (第3種) (kg)	220		空気式救助マット	2		
	油処理剤 (ℓ)	640		サバイバースリング	6		
	油処理剤 (kg)	615		可燃性ガス測定器	5		
	油吸着マット (kg)	305		有毒ガス測定器	2		
	オイルフェンスA型 (m)	141		放射線測定器	1		
	消防用ホース 50 ミリ	203		耐電衣	10		
	〃 65 ミリ	628		防毒衣	9		
	〃 75 ミリ	19		耐熱服	10		
	〃 100 ミリ	5		放射線防護服	2		
	泡ノズル管銃	22		バスケット型担架	4		
	ラインプロポーションナー	3		投光器	33		
	放水銃 (フォグガン)	8		携帯拡声器	17		
	高圧噴霧銃	1		簡易起重機	2		
	大量送水ポンプ	1					
	救 助 用	空気呼吸器		52	救 急 用	心肺蘇生訓練人形	64
		酸素呼吸器		2		気道管理訓練人形	2
簡易呼吸器		2	高度救命処置訓練人形	2			
送排風機		3	外傷模 型	2			
油圧ジャッキ (ポートパワー)		3	スクープストレッチャー	11			
可搬ウインチ		7	サブストレッチャー	8			
マット型空気ジャッキ		3	血 圧 計	10			
油圧スプレッダー (大型含む)		4	血中酸素飽和度測定器	9			
油圧切断機 (大型含む)		4	心電計 (携帯型)	8			
エンジンカッター		8	傷病者監視モニター	7			
ガス溶断器		5	自動式人工呼吸器	7			
チェンソー		4	手動式人工呼吸器	10			
鉄線カッター		9	電動式吸引器	11			
空気鋸 (エアソー)		5	ショックパンツ	8			
万能斧		26	自動式心臓マッサージ器	3			
削岩機		2	半自動式除細動器	9			
ハンマドリル		2	輸液ポンプ	6			
救命索発射銃		7	紫外線殺菌灯	3			
救助艇 (船外機付)		3	衣類殺菌ロッカー	3			
救命ボート		3	ガス滅菌器	4			
潜水器具 (ウェットスーツ)	14	陰圧式固定マット	6				
救命胴衣	39	心電図伝送装置	4				
救命浮環	16						

(2) 消防水利の現況

平 2 1 . 4 . 1 現 在

種 別 地区名	消 火 栓			防 火 水 槽			
	適 合	適 合 外	小 計	有 蓋		無 蓋	
				40 t 以上	40 t 未満	40 t 以上	40 t 未満
戸 破	1 2 4	2 5	1 4 9	2 3			
三 ヶ	8 4	2 6	1 1 0	2 0			
橋 下 条	3 7	1 3	5 0	1 5			
金 山	2 9	1 8	4 7	2 6			1
大 江	4 0	2 9	6 9	2 5			
黒 河	3 8	1 0	4 8	1 5			
池 多	1 0	9	1 9	9			
太 閤 山	4 6	1 5	6 1	3			
中太閤山	3 7	7	4 4	7			
南太閤山	3 7	1	3 8	8			
大 門	3 5	1 9	5 4	8			
櫛 田	4 7	3 8	8 5	1 4			
浅 井	4 3	4 6	8 9	1 1			
水 戸 田	4 3	1 5	5 8	1 1	2		2
二 口	5 0	2 4	7 4	7			
大 島	9 2	1 0 4	1 9 6	4 5	1 0	1	
下 村	1 9	1 4	3 3	2 6	2		
放 生 津	7 1	2 7	9 8	3 2	3		
新 湊	7 6	3 8	1 1 4	3 9	2		
庄 西	1 4	1 2	2 6	9	1		
塚 原	1 9	3 0	4 9	3 2	6		
作 道	3 7	4 6	8 3	5 6	2 1		
片 口	3 5	5	4 0	3 5	4		
七 美	9	5	1 4	3 0	8		
堀 岡	4 0	5	4 5	2 8	3		
海 老 江	5 0	2	5 2	3 8	5		
本 江	8	2 5	3 3	2 5	9		
合 計	1,170	608	1,778	597	76	1	3

統計編

1 火 災 統 計

(1) 最近5年間の火災概要

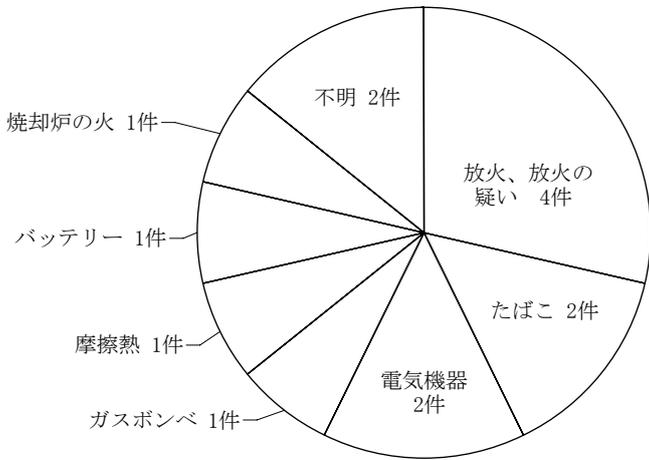
(1. 1～12. 31)

区 分		年 別	平成 16年	17年	18年	19年	20年	
火災種別	建物火災 (件)		12	12	12	14	9	
	林野火災 (件)		1					
	車両火災 (件)		5	5	5	3	3	
	船舶火災 (件)							
	その他火災 (件)		2	1		3	2	
	合 計 (件)		20	18	17	20	14	
焼損棟数	全 焼 (棟)		3	6	2	5	5	
	半 焼 (棟)		1	5				
	部 分 焼 (棟)		3	11	3	4	3	
	ぼ や (棟)		5	11	8	5	5	
	爆 発 (棟)			1				
	合 計 (棟)		12	34	13	14	13	
建物焼損	床面積 (㎡)		59,602	1,390	114.8	482.3	1,519.77	
	表面積 (㎡)		11	166	15.1	11.0	6.90	
林野焼損面積 (a)			5					
その他焼損面積 (a)						30.0		
死 者 (人)			1	1	1		2	
負 傷 者 (人)			3	2	3	1	3	
り 災 世 帯 (世帯)			6	16	6	5	9	
り 災 人 員 (人)			26	51	28	11	34	
損 害 額 (千円)			46,158	69,272	14,791	9,817	241,531	
出 火 率			2.1	1.9	1.8	2.1	1.5	
全火災 1日当たり	出火件数 (件)		0.03	0.05	0.05	0.06	0.04	
	損害額 (千円)		133	190	41	26.9	661.7	
	建物焼損	床面積(㎡)		163.3	3.8	0.32	1.32	4.16
		表面積(㎡)		0.02	0.46	0.04	0.03	0.02
全火災1件当たり損害額 (千円)			2,308	3,848	870.1	490.9	17,252.2	
建物火災 1件当たり	損害額 (千円)		3,730	5,666	1,209	654.1	26,771.2	
	建物焼損	床面積(㎡)		4,966	115,85	9.6	34.5	168.9
		表面積(㎡)		0.9	13.8	1.3	0.8	0.8

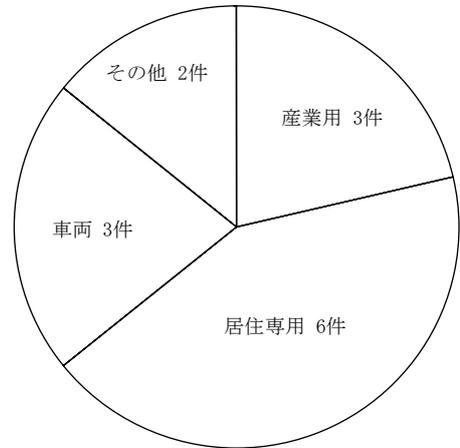
(2) 平成20年中の火災概要

(出火件数 14件)

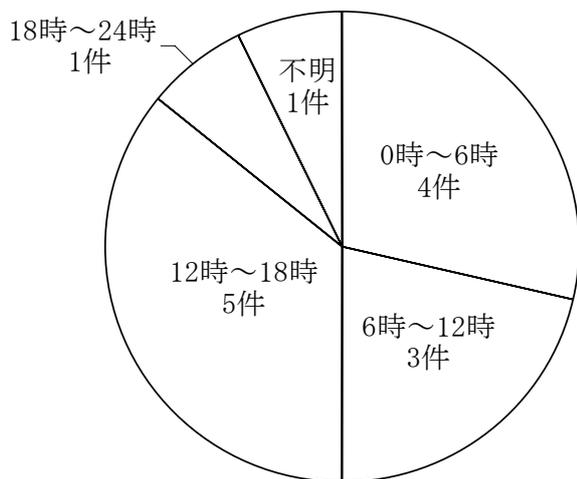
ア 原因別



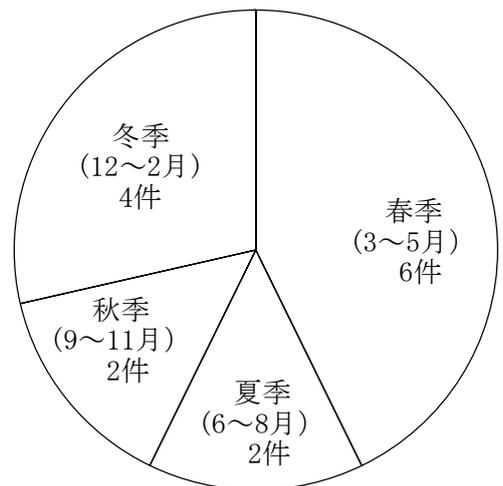
イ 用途別



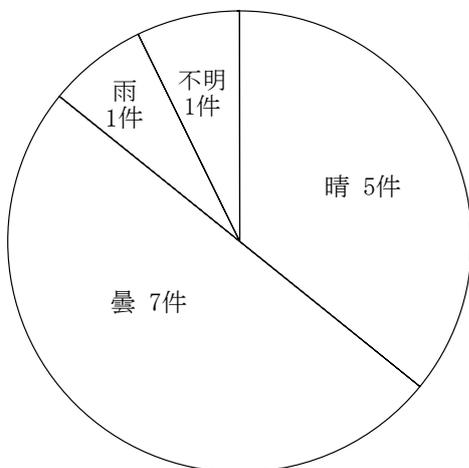
ウ 時間別



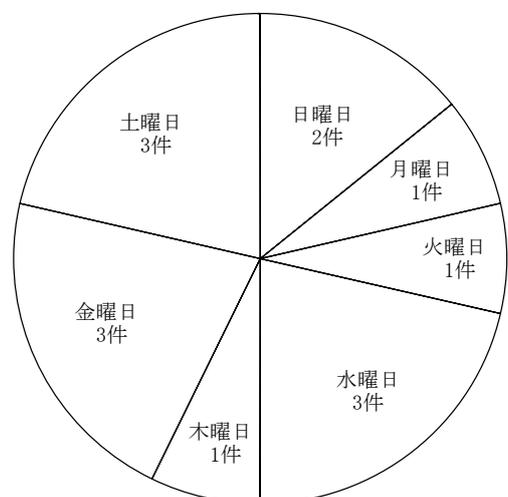
エ 季節別



オ 天候別



カ 曜日別



(3) 出火原因別火災発生状況

平 20. 1. 1 ~ 12. 3 1

出火日	出火原因	火災概要
2月21日	天ぷら鍋の加熱	天ぷら鍋で揚げ物をしていて火を消し忘れ過熱し、鍋の中の油が発火したもの
2月22日	バッテリー	バッテリーの上にプライヤーを置き忘れ、エンジンを掛けたためにスパークし着火したもの
3月29日	天ぷら鍋の加熱	天ぷら鍋で揚げ物をしていて火を消し忘れ過熱し、鍋の中の油が発火したもの
4月9日	ガスボンベ (爆発)	ごみ処理中に、粉碎機内に混入したカセットボンベガスに引火爆発し粉碎可燃物に着火したものと推測される
4月18日	放火	家人が灯油を体にかぶり自殺をはかったもの
5月4日	焼却炉の火	焼却炉で廃材等を燃やし現場を離れたところ、近くに積んであったタイヤ等に燃え移ったもの
5月7日	摩擦熱	鉄くずを大型油圧式切断機による切断時の摩擦熱が、鉄くずの付着した可燃物に着火したもの
5月20日	タバコ火	消したはずのタバコ火が再燃し、延焼拡大したもの
7月25日	タバコ火	消したはずのタバコの吸殻が消えていなかったため、寝室のベッドに燃え移ったもの
8月30日	不明	不明
9月1日	放火の疑い	放火の疑い
11月23日	放火	ガスコンロで火を付け、放火したもの
12月20日	放火	灯油を体にかぶり自殺をはかったもの
12月31日	不明	不明

(4) 火災による死傷者状況

出火日時	死傷者の発生した建物				死傷者			死傷因	状況
	用途	構造	程度	出火箇所	性別	年齢	程度		
平 20. 2. 21 9:40	専用住宅	木造 2階	小 火	台 所	女 性	76 才	軽 症	熱 傷	座布団で消火中に 負傷
平 20. 4. 18 15:45	専用住宅	木造 平屋	全 焼	車 庫	女 性	37 才	死 亡	熱 傷	放火による自損
平 20. 11. 23 3:30	専用住宅	木造 2階	全 焼	台 所	女 性	49 才	中 等 症	咽 喉 頭 炎	避難中に負傷
平 20. 12. 20 4:30	その他	—	—	駐 車 場	男 性	36 才	死 亡	熱 傷	放火による自損
平 20. 12. 31 17:00	産業用	鉄骨造 2階	全 焼	事 務 所	男 性	66 才	中 等 症	足 背 部 動 脈 損 傷	火災を発見した時 に、つまずいて、 転倒し負傷

2 救 急 統 計

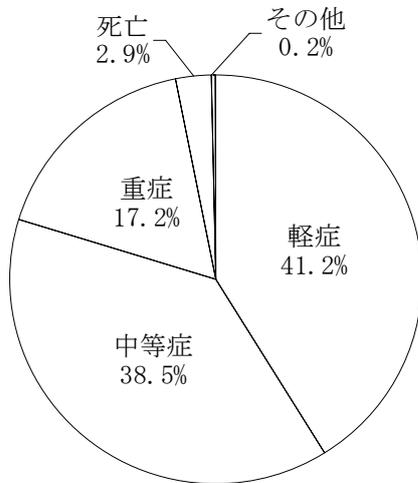
(1) 最近5年間の救急概要

(1. 1～12. 31)

区 分		年 別					
		平成 16年	17年	18年	19年	20年	
出 場 件 数		2,193	2,366	2,466	2,522	2,440	
搬 送 人 員		2,139	2,293	2,397	2,406	2,324	
不 搬 送 件 数		143	146	164	167	156	
出 場 件 数 内 訳	火 災	9	5	12	16	6	
	自 然 災 害						
	水 難	7	5	5	6	7	
	交 通	324	325	325	329	288	
	労 働 災 害	40	37	34	21	33	
	運 動 競 技	20	17	27	17	19	
	一 般 負 傷	281	307	322	337	333	
	加 害	13	5	10	11	11	
	自 損 行 為	27	43	51	35	52	
	急 病	1,099	1,257	1,373	1,455	1,425	
	そ の 他	転 院 搬 送	343	346	276	276	251
		医 師 搬 送				1	
		資 器 材 等 輸 送	1				
		そ の 他	29	19	31	18	15
計		2,193	2,366	2,466	2,522	2,440	

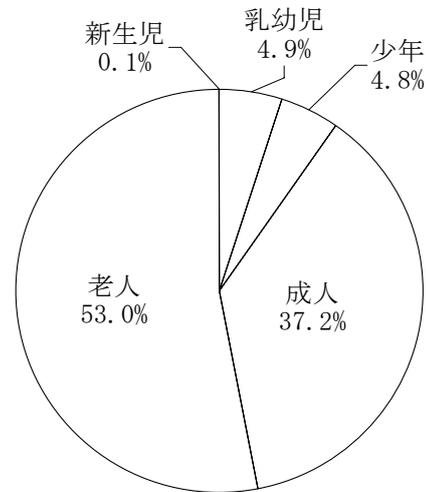
2) 平成20年中の救急概要

ア 傷病程度別搬送状況



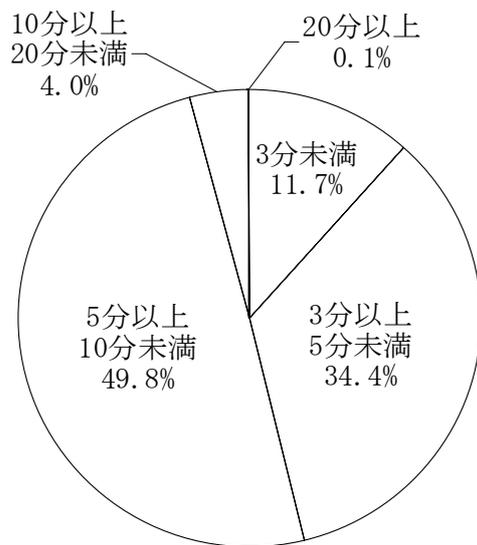
(注) 軽 症：入院を必要としないもの
 中等症：入院を必要とするもので重症に至らないもの
 重 症：3週間以上の入院を必要とするもの
 死 亡：医療機関で死亡が確認されたもの

イ 年齢別区分搬送状況



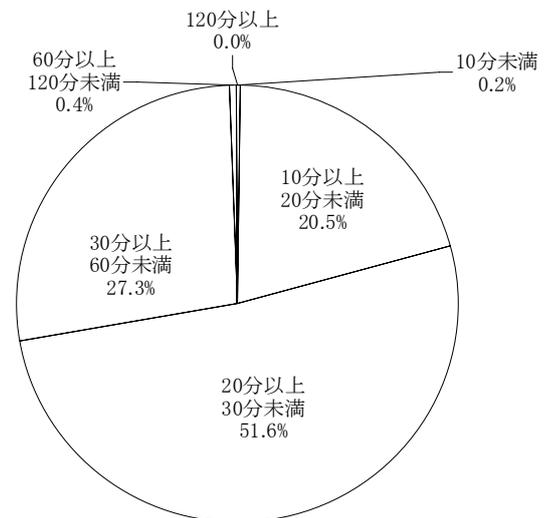
(注) 新生児：生後28日未満の者
 乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者
 少年：満7歳以上満18歳未満の者
 成人：満18歳以上満65歳未満の者
 老人：満65歳以上の者

ウ 現場到着所要時間 (分)



(注) 覚知～現場到着
 現場到着平均所要時間 5.0分

エ 医療機関収容所要時間 (分)



(注) 覚知～現場～医療機関収容
 収容平均所要時間 25.8分

(3) 医療機関別搬送人員状況

平20. 1. 1~12. 31

医療機関		事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計		
		うち	管外	うち	管外	うち	管外	うち	管外	うち	管外	うち	管外	
救急 告示 機関	国立	83	83	9	9	7	7	37	37	136	136			
	公立	652	206	133	45	169	46	172	88	1126	385			
	公的	350	350	68	68	64	64	127	127	609	609			
	私 的	病院	221	4	87		75	1	29	3	412	8		
		療	3				2		1		6			
	計	1309	643	297	122	317	118	366	255	2289	1138			
その 他の 機関	国立													
	公立	1	1							1	1			
	公的													
	私 的	病院	13	12					4	2	17	14		
		療	12	1	2				3		17	1		
	計	26	14	2				7	2	35	16			
合 計	国立	83	83	9	9	7	7	37	37	136	136			
	公立	653	207	133	45	169	46	172	88	1127	386			
	公的	350	350	68	68	64	64	127	127	609	609			
	私 的	病院	234	16	87		75	1	33	5	429	22		
		療	15	1	2		2		4		23	1		
	合計	1335	657	299	122	317	118	373	257	2324	1154			

(4) 救急隊員の行った応急処置状況

平20. 1. 1~12. 31

内容 事故種別	対象 人員 (人)	処 置 総 数 (回)	人 工 呼 吸	固 定	止 血	心 臓 マ ッ サ ー ジ	心 肺 蘇 生		酸 素 吸 入	気 道 確 保		
							うち自動	うち自動		※ 1	※ 2	※ 3
急病	1327	5018	15	4	11	4		71	512	179	6	4
交通	283	899	1	121	23			6	33	10	1	
一般負傷	315	980	2	52	46			14	37	20	1	6
その他	362	1288	4	28	15			10	147	21		1
計	2287	8185	22	205	95	4		101	729	230	8	11

内容 事故種別	保 温	被 覆	在宅療法継続			シ ョ ッ ク パ ン ツ	除 細 動	輸 液	そ の 他 の 処 置	血 圧 測 定	聴 診 器	血 中 酸 素	心 電 図	うち伝送
			※ A	※ B	※ C									
急病	502	12	15	2	14		10		575	1181	132	1235	560	
交通	58	60					1		33	248	22	269	14	
一般負傷	61	72							70	268	17	288	33	
その他	123	34	2	1	1				102	324	36	342	100	
計	744	178	17	3	15		11		780	2021	207	2134	707	

※1 経鼻エアウェイ使用

※2 咽頭鏡・鉗子等による異物除去

※3 ラリングアルマスク等使用

※A 点滴処置が施されているもの

※B 気管瘻・人工肛門等外瘻処置が施されているもの

※C ※A・B以外の処置が施されているもの

3 応急手当普及啓発

(1) 最近5年間の救命講習受講者数

種別	年度					合計
	平成16	17	18	19	20	
上級救命講習	35	15	22	33	42	147
普通救命講習	758	988	1,437	1,704	1,758	6,645
その他救命講習	1,914	2,303	2,076	1,789	2,843	10,925
合計	2,707	3,306	3,535	3,526	4,643	17,717

(2) 対象者別受講状況

平7. 8. 1～平21. 3. 31

講習別	対象者					合計
	一般市民	事業所	学校	消防団 婦防クラブ		
上級救命講習	回数	2	8	17	2	29
	受講者	35	127	233	30	425
普通救命講習	回数	237	217	150	46	650
	受講者	4,536	4,411	3,515	727	13,189
その他救命講習	回数	355	102	84	6	547
	受講者	13,941	3,066	7,187	257	24,451
合計	回	594	327	251	54	1,226
	人	18,512	7,604	10,935	1,014	38,065

(3) 修了証交付状況

普通救命講習修了証 13,189 人

上級救命講習修了証 425 人

4 救 助 統 計

(1)最近5年間の救助概要

(1. 1~12. 31)

区 分		年 別				
		16年	17年	18年	19年	20年
救助出動件数		47	41	55	62	44
事 故 種 別	火 災	7	4	8	13	5
	交 通 事 故	23	29	33	33	23
	水 難 事 故	3	1	3	5	6
	自 然 災 害	3			1	
	機械による事故	1	1	1	3	2
	建物等による事故		1	1	1	
	ガス及び酸欠事故					1
	破 裂 事 故					
	そ の 他	10	5	9	6	7
出 動	車 両	136	112	201	138	207
	人 員	461	389	750	469	917
救助活動件数		14	10	14	19	17
活 動	車 両	32	20	50	62	39
	人 員	83	78	142	189	133
救 助 人 員		52	13	16	22	18
被 救 助 者	生 存	48	11	16	19	10
	死 亡	4	2		3	8

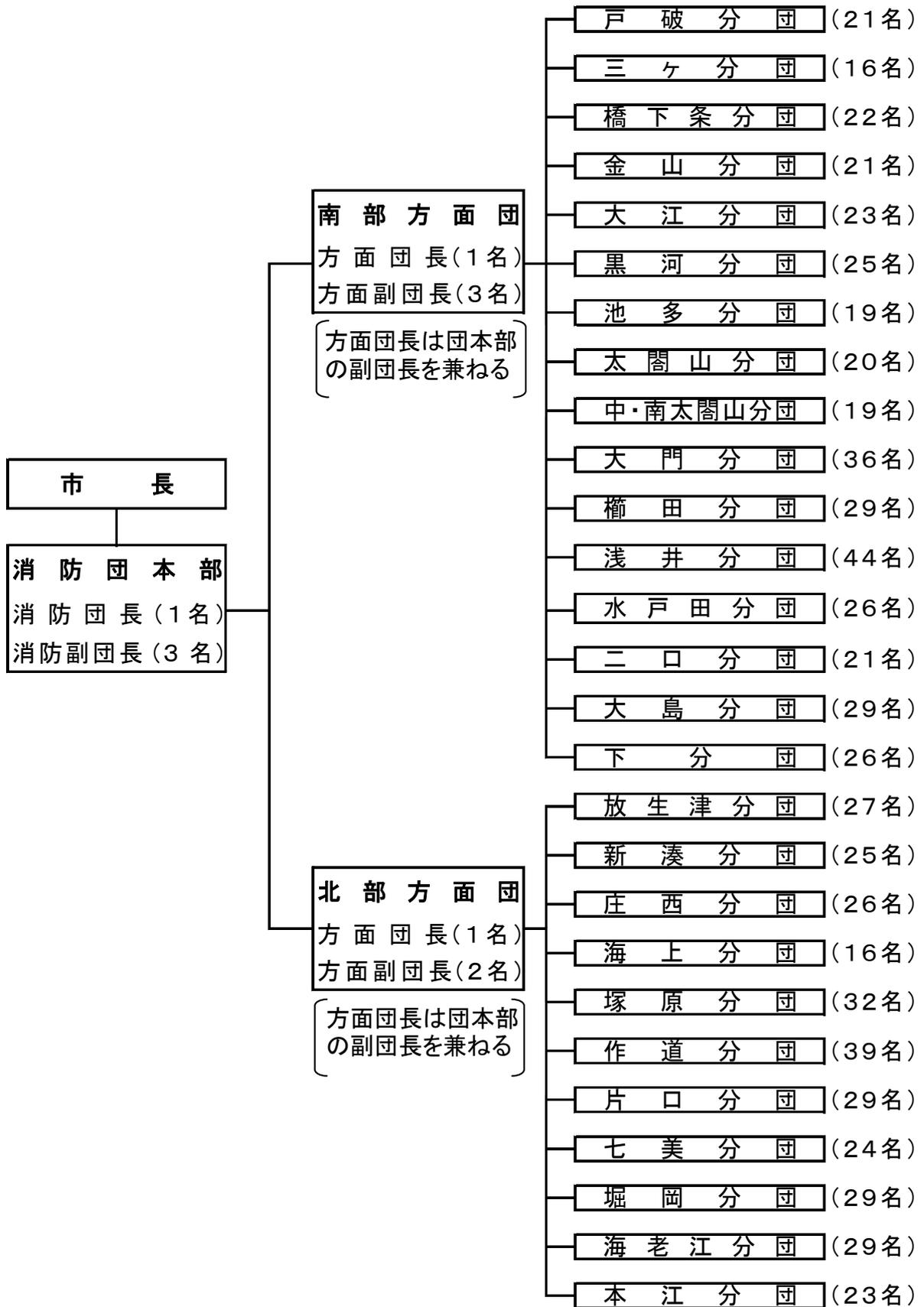
(2)事故種別救助活動状況

(平20. 1. 1~12. 31)

活動内容 事故種別	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員			程 度 別 人 員				
			男	女	計	軽 症	中 等 症	重 症	死 亡	け が 無
火 災	5	1								
交 通 事 故	23	8	6	3	9	2	1	1	4	1
水 難 事 故	6	3	2	1	3	2			1	
自 然 災 害										
機 械 に よ る 事 故	2	1	1		1				1	
建 物 等 に よ る 事 故										
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	1	1	1		1				1	
破 裂 事 故										
そ の 他	7	3	2	2	4		1	2	1	
合 計	44	17	12	6	18	4	2	3	8	1

消防団編

1 組 織 図



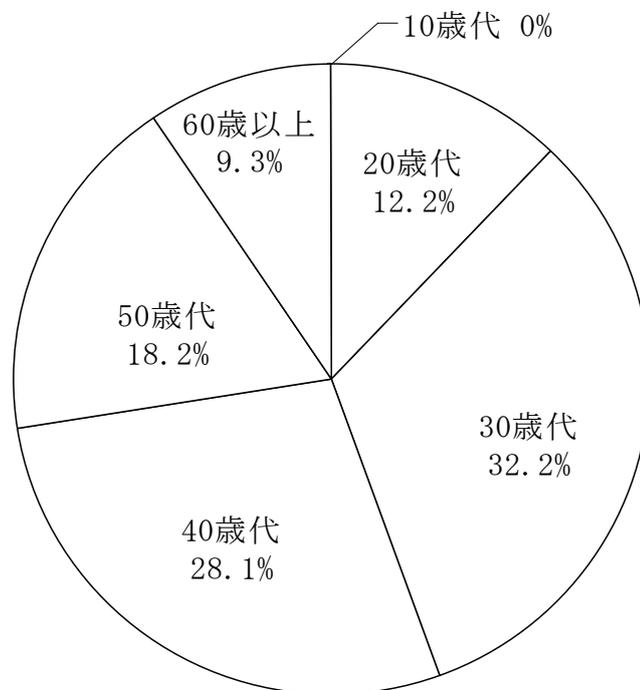
平 2 1 . 4 . 1 現 在 () 実 員

2 階級別年齢状況

平 21. 4. 1現在

階級 年 齡	団 長	副団長	分団長	副 分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
20 歳 未 満							0	0
20 歳以上～25 歳未満							19	19
25 歳 " ～30 歳 "							67	67
30 歳 " ～35 歳 "						3	97	100
35 歳 " ～40 歳 "						16	111	127
40 歳 " ～45 歳 "					2	26	72	100
45 歳 " ～50 歳 "				1	8	35	54	98
50 歳 " ～55 歳 "			1	3	10	27	19	60
55 歳 " ～60 歳 "		1	7	8	22	22	8	68
60 歳 以 上	1	7	19	15	13	10	1	66
合 計	1	8	27	27	55	139	448	705
平 均 年 齡	73.0	66.0	61.6	59.7	55.5	48.3	37.0	42.8

年 齡 構 成



団員数 705人
平均年齢 43歳

3 報酬・手当状況

平21.4.1現在

区分 手当	支給単位	階級別支給金額(円)						
		団長	副団長	分団長	副分長	部長	班長	団員
職務報酬	年額	88,000	84,000	52,500	43,000	31,000	25,500	21,500
費用弁償	1回	1人当たり 1,700						
機関報酬	年額	機関員1人当り 大型 6,000(各分団5人)					小型 8,000	

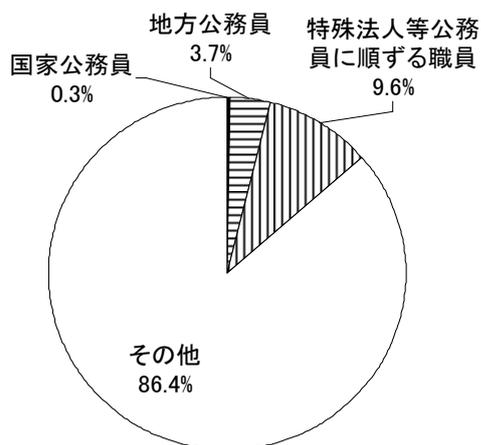
4 在職年数状況

平21.4.1現在

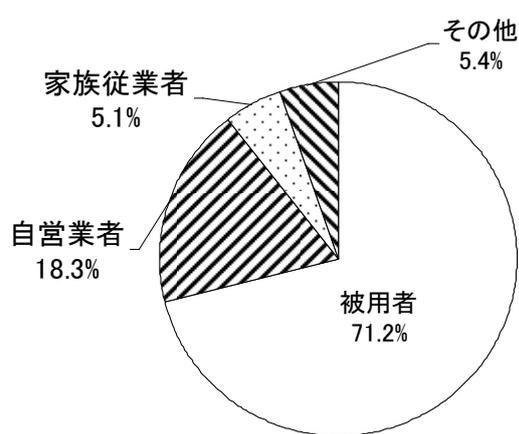
5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
158	156	103	90	71	53	74	705

5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

(1) 消防団員の職業構成



(2) 就業形態別の状況



■ 国家公務員	2人
▨ 地方公務員	26人
▧ 特殊法人等公務員に順ずる職員	68人
▩ その他	609人

□・被用者	502人
▨・自営業者	129人
▩・家族従業者	36人
▧・その他	38人

自主防災組織編

1 射水市危険物安全協会の現況

(1) 会 員 数 305 事業所 平21.4.1現在

(2) 活 動 概 要

平20.4.1～平21.3.31現在

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会	3	116
消 火 技 術 訓 練	1	111
防 災 講 演 会	1	105
研 修 会	1	15
広 報 活 動 ・ そ の 他	4	8
合 計	10	355

2 防火推進員会の現況

(1) 会 員 数

平21.4.1現在

名 称	校 下 数	人 員
新湊校下防火推進員連絡協議会	1	38

(2) 活 動 概 要

平20.4.1～平21.3.31

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会 ・ 理 事 会	4	71
防 火 パ レ ード ・ 広 報 宣 伝	4	59
住 宅 防 火 診 断	0	0
特 別 警 戒	1	6
出 初 め 式	1	20
消 防 訓 練 参 加	0	0
街 頭 消 火 器 点 検	0	0
火 災 出 動	0	0
合 計	10	156

3 私設消防団等の現況

組織数 30組織 団員数 558人 平21.4.1現在

地 区	名 称	団 員 数
作 道 地 区	作 道 私設消防団	20
	久々湊 "	30
	野 村 "	19
	津幡江 "	29
	今 井 "	24
	殿 村 "	16
	西三ヶ "	22
	新生町 "	12
	沖 "	20
塚 原 地 区	寺塚原 私設消防団	11
	沖塚原 "	13
	川口防災隊	13
片 口 地 区	片口久々江地区自主防災会	17
大 門 地 区	枇杷首 私設消防団	15
浅 井 地 区	土 合 自衛消防隊	14
	広 上 "	12
櫛 田 地 区	布目沢 私設消防隊	10
	荒 町 自衛消防隊	14
水 戸 田 地 区	水 戸 田 "	13
大 島 地 区	今 開 発 私設消防団	17
	新 開 発 "	16
	赤 井 "	24
	小 林 "	20
	北 高 木 "	11
	八 塚 "	20
	小 島 "	30
	中 野 "	31
	若 杉 "	26
	三 島 野 "	16
	新 町 "	23
	30組織	558

4 消 防 ク ラ ブ の 現 況

(1) 幼年消防クラブ

クラブ数 32 クラブ員数 822人 平21.4.1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
本江幼稚園 幼年消防クラブ	S60. 7. 10	下村保育園 幼年消防クラブ	H 7. 5. 26
作道保育園 //	S60. 7. 17	小杉西部保育園 //	H 7. 5. 31
片口保育園 //	S60. 7. 24	小杉東部保育園 //	H 7. 6. 8
塚原保育園 //	S60. 8. 1	おおぞら保育園 //	H 7. 6. 1
海老江保育園 //	S60. 9. 10	大島南部保育園 //	H 7. 6. 22
西部保育園 //	S60. 9. 12	金山保育園 //	H 7. 6. 27
七美幼稚園 //	S62. 1. 27	杉の子保育園 //	H 8. 6. 7
池多保育園 //	S63. 6. 5	千成保育園 //	H 8. 6. 12
大江保育園 //	S63. 6. 18	太閤山保育園 //	H 8. 6. 14
あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	黒河保育園 //	H 8. 6. 19
第2あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	あいあい保育園 //	H 8. 7. 4
第3あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	きらら保育園 //	H12. 6. 28
新湊中部保育園 //	H 3. 11. 19	堀岡保育園 //	H15. 8. 7
放生津保育園 //	H 3. 11. 20	大島つばさ保育園 //	H16. 4. 1
新湊保育園 //	H 3. 11. 26	わかば幼稚園 //	H18. 4. 1
八幡保育園 //	H 3. 12. 3	水戸田保育園 //	H20. 4. 1

(2) 少年消防クラブ

クラブ数 16 クラブ員数 1,906人 平21.4.1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
金山小学校少年消防クラブ	S58. 3. 14	東明小学校少年消防クラブ	S59. 6. 26
中太閤山小学校 //	S58. 10. 17	片口小学校 //	S60. 7. 15
小杉小学校 //	S59. 5. 8	中伏木小学校 //	S60. 7. 20
歌の森小学校 //	S59. 5. 8	作道小学校 //	S60. 9. 19
太閤山小学校 //	S59. 11. 1	塚原小学校 //	S60. 9. 30
大門小学校 //	H18. 4. 1	堀岡小学校 //	S60. 10. 23
大島小学校 //	S44. 12. 15	新湊小学校 //	S60. 11. 7
下村小学校 //	S59. 5. 11	放生津小学校 //	S60. 11. 25

5 婦 人 防 火 ク ラ ブ の 現 況

クラブ数 12 クラブ員数 143人 平21. 4. 1現在

名 称	結 成 日
金 山 婦人防火クラブ	S57. 4. 8
七 美 "	S59. 9. 11
作 道 "	S60. 7. 15
堀 岡 校 下 "	S61. 7. 28
新湊校下古新町中部	S62. 12. 28
新湊校下古新町東部	S62. 12. 28
荒 屋 本 町 "	H 4. 2. 9
中 伏 木 校 下 "	H 6. 12. 19
三 日 曾 根 "	H 7. 9. 12
善 光 寺 "	H 8. 4. 12
桜 町 "	H10. 7. 3
塚原女性防火（災） クラブ	H17. 7. 1

参考 コミュニティ防災用機材交付状況

平成21. 4. 1現在

交 付 年 月 日	交 付 団 体 名
平成 8年4月 1日	戸 破 自 治 会
	三 ヶ 自 治 会
	橋 下 条 自 治 会
	金 山 自 治 会
	大 江 自 治 会
	黒 河 自 治 会
	池 多 自 治 会
	太 閤 山 自 治 会
	中 太 閤 山 自 治 会
	南 太 閤 山 自 治 会
平成 8年 12月 16日	塚原校下自治会連合会
平成 8年 12月 24日	本江地区自治会振興会
平成 9年 8月 23日	七美連合自治会
平成 9年 8月 25日	片口校下連合自治会
平成 10年 12月 16日	中伏木校下連合自治会
平成 11年 10月 31日	海老江地区自治振興会
平成 12年 9月 23日	作道自治連合会
平成 13年 10月 12日	新湊校下自治会連合会
平成 14年 10月 31日	堀岡連合自治会
平成 15年 9月 2日	放生津校下連合自治会